

地域福祉の充実をめざして、支える心のネットワーク。



赤い羽根共同募金

2016

9

September



# 福祉ちば

編集・発行  社会福祉法人千葉県社会福祉協議会

No.171

エールちば  
NPO法人成田空港ボランティア・スカイレッツ

地域の福祉活動

[東金市]大和地区社会福祉協議会

いきいきかがやく  
でらこやちば

美味しさ満開♥福祉の魅(味)力を召し上げれ  
レストランTERRA

特集

今、障がい者スポーツが熱い！  
パラリンピアンが語る障がい者スポーツへの思いと今後の展開

表紙の人  
ウィルチェアラグビー  
日本代表  
官野一彦選手

→詳しくは  
P2 特集で。



リオデジャネイロパラリンピック 9月7日開幕!

# 今、障がい者スポーツが熱い!

～リオ2016パラリンピック ウィルチェアーラグビー日本代表 官野一彦選手インタビュー～

今年4年に1度のオリンピック・パラリンピックイヤー。リオパラリンピックは9月7日に開幕します。そして4年後の2020年には東京オリンピック・パラリンピックが待っています。

パラリンピック日本代表選手には千葉県出身者も多く、リオでの活躍が期待されています。そこで今回は、千葉県出身でウィルチェアーラグビー日本代表の官野一彦選手に、競技・パラリンピックにかけた思い、障がい者スポーツの魅力や今後の展開などについて伺いました。\*パラリンピアン=パラリンピック出場選手

## ●障がいを受傷してからの思い

私は千葉県出身で、現在も県内に住んでいます。幼い頃からスポーツが大好きで、小学校から高校まで野球に打ち込んできました。2004年、22歳の時にサーフィン中の事故で頸椎を骨折し、担当の医師から「歩けなくなる」と告げられました。時間が経っても手足の感覚が戻ることはなく、厳しい現実に直面し、死ぬことを考えたり、周囲にいらだちをぶつけたりしました。

しかし、元来ポジティブな性格なので、あることがきっかけで立ち直ることができました。そのきっかけとは、入院後も自分の前では気丈にふるまっていた母親の、夜中すすり泣く声を聞いたことでした。入院して3日目のことでした。「母につらい思いをさせたくない。強く生きよう」と心に決めました。

## ●ウィルチェアーラグビーとの出会い

ウィルチェアーラグビーとの出会いは2006年。同じ障害を持つ知人に誘われて試合を見に行きました。車いす同士を激しく衝突させて相手をひっくり返すなど、その激しくてスピーディーな試合を観た時、

大きな衝撃を受けました。「なんだこれは？」って。それまでの、「障がい者は、弱くて守られるべきもの」みたいな感覚を、根底から覆すような選手の姿はとてまっかよかったですね。

また、ウィルチェアーラグビーがパラリンピックの種目であり、世界を目指す競技だったことも自分をやる気にさせ、すぐに練習をスタートしました。

## ●ウィルチェアーラグビーのルールと戦術

この競技はバスケットボールと同じ広さのコートを使い、4名でプレーします。選手は障がいの程度によって0.5点から3.5点まで0.5点きざみで持ち点が与えられ、コート上でプレーする選手の合計が8.0点を超えないようにします。数字が大きいほど障がい軽いのですが、私は中間の2.0点で、スピードが特に速いわけではなく、ボールをそれほど遠くに投げられるわけでもありません。

そこで私は、頭で考えて相手の動きを封じるといふ細かいプレーに魅力を感じるようになりました。実際、ウィルチェアーラグビーの魅力はパワーやスピードだけでなく、

戦術の緻密さにもあり、自分の得意とするところはそういったプレーです。試合は8分間のピリオドを4回行いますが、次のピリオドのことも考えながら、終了間際までボールをコントロールする戦術が求められるのです。

## ●代表落選の挫折から学んだこと

競技を始めた翌年には日本代表に選ばれました。上達は早かったのですが、天狗になっていたのでしょう。そのあと伸び悩んで2010年には代表を外され、大きな挫折感を味わいます。

しかし、それがきっかけで自分自身を見つめ直すことができました。2012年のロンドンパラリンピックで活躍できることを目標に掲げ、その達成のためには「一年後はこうなりたい」「一か月後にはこうなりたい」「明日には…」と逆算して、計画を立てたのです。練習は長くやれば上達するものではないと思っています。限られた時間の中で、一分一秒を大切に密度の濃いトレーニングを続けることが大事なのです。その甲斐あってかロンドンでは代表スタメンに選ばれました。4位という悔いの残る結果だったので、4年後のリオも出ようと決心しました。

## ●障がい者のスポーツ環境について

千葉県内で車いす競技のトレーニングや試合をする場所を探すのは、非常に難しいのが現状です。「床が傷つく」という理由で断られることがあります。たしかにプレーキをかけた時にワックスがはがれてしま



ウィルチェアーラグビー日本代表  
かの かずひこ  
官野 一彦選手

所属チーム RIZE CHIBA  
勤務先 千葉市市民局生活文化スポーツ部スポーツ振興課

うことはあります。一方、海外遠征に行くと、その環境の素晴らしさに驚かされることがあります。先日、カナダのバンクーバーで試合をした時のこと。バスケットコートが30面以上あるような広い施設で、障がいのあるなしに関わらず、車いすの人も一緒に、老若男女が当たり前のようにスポーツを楽しんでいました。車いす用の更衣室やトイレも完備されています。バリアフリーという言葉すら古臭く感じるほどでした。

私も役所の人間として、障がいがあるだけでも気軽にスポーツができる環境を整備するプロジェクトを立ち上げたいと痛感させられました。

## ●障がい者スポーツの普及に向けた地域活動

私は「RIZE CHIBA」というチームに所属しています。RIZEでは地域活動も展開しています。例えば普及活動の一環として、大学生を対象としたウィルチェアーラグビーの体験会を開いたり、学校で講師を務めることもあります。

また2020年の東京パラリンピックの際は、幕張メッセにおいて、車いすフェンシング、テコンドー、ゴールボール、シッ

ティングバレーボールの4競技が開催されることが決定しています。そこで千葉市では、パラリンピックの選手などが市内の小中学校を訪問し、講演や体験会を実施する啓発事業を進めています。RIZEも協力して今年度は10校訪問する予定です。こういった草の根活動をしていくことも、我々の使命だと考えています。

## ●メダルで恩返しを

私は今、千葉市の職員として働いています。パラリンピックの選手であっても仕事をしっかりこなすことは当然だと思っていますし、プライドも持っています。ただ、選手として力を発揮できるよう、職場の方々には様々な配慮をしてもらっています。

さらにチームのスタッフや地元のサポーターの方々など、大勢の皆さんに支えても

## 【チームメイトの声】



坂井泰司さん  
RIZE CHIBA  
(選手)

私は交通事故で受傷する前、ラグビーをやっていたので、この競技に親しみを感じて競技を始めました。キャリアは10年以上になります。実は官野選手にウィルチェアーラグビーを紹介したのは私なんです。偶然、福祉車両展で出会い、自宅が近かったのもあって「一緒にやろうよ」と誘いました。官野選手のすごいところは、緻密な頭脳プレーができること。リオでどんな策を見せてくれるか楽しみです。



大口友希さん  
RIZE CHIBA  
(アシスタントコーチ)

私は国立障害者リハビリテーションセンターで障がい者スポーツを勉強していた時に官野さんと出会って、ウィルチェアーラグビーに関わるようになりました。試合では審判も務めています。このスポーツの魅力は、障がい者と健常者が一緒にプレーを楽しむこと。私も以前はよくプレーしていましたが、とても面白いと感じました。ぜひ一度、体験してみてください。

らっています。もちろん家族の支えも欠かせません。家を空けることが多いので、2人の子どもの世話は妻に任せきりになっています。

だからこそ、リオでメダルを獲りたい。メダルを獲ることが、皆さんへの恩返しになると考えています。また、現在の日本代表チームの力は十分にメダルを獲るレベルにあります。どうか期待していただ

## リオデジャネイロパラリンピック

(平成28年9月7日～9月18日・全12日間) 参加国・地域：160カ国以上

### 【競技種目：22種目】

- アーチェリー
- 陸上競技
- ボッチャ
- カヌー
- 自転車(トラック、ロード)
- 馬術
- 5人制サッカー
- 7人制サッカー
- ゴールボール
- 柔道
- パワーリフティング
- ボート(ローイング)
- セーリング
- シッティングバレーボール
- 水泳
- 卓球
- トライアスロン
- 車椅子バスケットボール
- 車いすフェンシング
- ウィルチェアーラグビー(9/14～18)
- 車いすテニス

## 障がい者スポーツ体験「デリバリー講座」を利用してみませんか

千葉県障がい者スポーツ協会では、「障がい者スポーツ・レクリエーションデリバリー講座」を実施しています。

この講座は、学校での体育の授業や総合的学習の時間、体育祭など学校行事などの場、または地域や公民館における研修会、イベントなどの場に専門性のある講師を派遣するものです。講座内容は、障がい者スポーツアスリートなどによる講演やデモンストレーション、障がい者スポーツの体験、指導者研修などです。

障がい者スポーツの普及を目的とした事業で、子どもたちが障害について理解を深める場にもなっています。また、受講したことがきっかけで障がい者スポーツに関心を持ち、現在ウィルチェアーラグビーや車椅子バスケットボールなどのチームのスタッフとして活動している人もいます。県内各地で年間13～15回実施しており、約1,500名が受講しています。

【問い合わせ・申込み】 千葉県障がい者スポーツ協会  
電話043-253-6111 FAX043-253-9389 詳細はHP参照



## 来日した外国人を

## 誠心誠意おもてなし!

NPO法人 成田空港ボランティア・スカイレッツ



成田空港に到着した留学生を案内



2020年の東京オリンピック・パラリンピックを4年後に控え、関連するボランティア活動への関心も高まってきています。英語をはじめとする外国語が堪能な会員が数多く在籍する「NPO法人 成田空港ボランティア・スカイレッツ」(以下、スカイレッツ)は、長野オリンピックがきっかけで生まれた団体です。現在は成田国際空港(以下、成田空港)を主な活動拠点とし、スポーツ大会への出場、国際会議への出席、留学など、様々な理由で来日した外国人に対して空港内の案内や手続きのサポートを行うほか、地域との交流にも力を入れるなど、幅広く活動しています。

### ●発足のきっかけは長野オリンピック 外国語が話せない人でもOK!

1998年に開催された長野オリンピックの1年前に、JOC(日本オリンピック委員会)が輸送部門を担うボランティアを一般募集。その時に集まったメンバーから「長野オリンピック終了後も、この活動を続けよう!」との声が集まったことが、スカイレッツ発足のきっかけとなりました。

当時の会員数は約20名。スカイレッツはその後、精力的に活動を続け、2009年にはNPO法人となりました。現在は10代から80代まで、85名もの会員が所属しています。2020年、東京オリンピック・パラリンピックが開催される影響か、近年、

入会の問い合わせが増えているそうです。入会するには、やはり外国語が堪能でなければならないのか?との問いに「単純に、飛行機や空港が大好きだから!という理由で入会する人もいます。空港では2人1組で活動するため、外国語が喋れなくても大丈夫。荷物を見張るのも立派なボランティアですし、大事なはおもてなしの気持ちです」と、副理事長の渡部富男さん。

### ●留学生のサポートから 国際イベントでの活躍まで

現在、スカイレッツの活動で最も多いのが、成田空港での留学生の案内です。東京外国語大学からの依頼により、年間約200名もの留学生を到着出口で出迎え、空港内



会長兼事務局長  
荒井 洋子さん

「It's My Pleasure(どういたしまして)が、スカイレッツの活動理念です。ボランティアではありますが、スカイレッツは全員が、強い責任感を持って活動しています」



副理事長  
渡部 富男さん

「自分はあまり英語が得意ではありません(笑)。しかし、相手のことを理解しよう、思いやりという気持ちがあれば、たとえ言葉が通じなくても、この活動はできるのです」



空港担当理事  
小野寺 かをりさん

「やりがいを感じるの、やはり『ありがとう』と言われた時ですね。長旅してきた人ほど、welcomeと言って笑顔で出迎えると、とても嬉しそうな顔をします」



選手団の出迎え(世界陸上2015北京大会事前キャンプ)

港担当理事の小野寺かをりさんは話します。

また、折り紙で作ったプレゼントを渡したり、時間があれば一緒に食事したりと、交流も大切にしているそうです。

千葉県や千葉市からの依頼で活動することも多く、昨年の8月は「世界陸上2015北京大会」出場のために、県内をキャンプ地としたアメリカ、ベルギー、オランダの選手団の出迎えや見送りをし、10月はリオデジャネイロオリンピック・パラリンピックの予選として開催された、「2015IWBFアジアオセアニアチャンピオンシップ千葉」(車椅子バスケットボール)で、日本車椅子バスケットボール連盟(JWBF)と、アメリカやイランのチームの橋渡し役として活躍しました。

国際会議など、重要な舞台でも活動しています。昨年の3月は旅行会社からの依頼により、宮城県で開催された「第3回国連防災世界会議」の出席者を、空港や駅などで案内するという役割を担いました。

### ●地域との交流も大切に 通訳以外でも積極的に活動

スカイレッツは地域との交流も、重要な活動の一つと位置づけています。

都内で春と秋に開催される「東京舞祭」や、三重県伊賀市で開催される「伊賀上野NINJAフェスタ」など、外国人に人気のイベントにもボランティアスタッフとして会員を派遣。「伊賀上野NINJAフェスタ」では、参加した全会員が忍者の扮装をして奮闘したそうです。

地元との交流も大切にしており、成田市主催の「成田エアポート ツーデーマーチ」では、道路の分岐点に立って道案内を行うなど、通訳以外のボランティア活動にも積極的に参加しています。

### ●2017冬季アジア札幌大会の 経験を東京五輪に活かす

スカイレッツでは現在、2020年に開催



伊賀上野NINJAフェスタ

される、東京オリンピック・パラリンピックを見据えて活動を行っています。現時点ではまだ、ボランティアに関して具体的な情報は出ていない状況ですが、来年開催される「2017冬季アジア札幌大会」で、スカイレッツは成田空港と羽田空港から入国する各国選手団の案内を依頼されているため、それが参考になるのではと考えているそうです。

「このような時代ですので、NAA(成田国際空港(株))とも密に連携し、テロの危険も考慮に入れ、慎重に活動したいと考えています」と、会長兼事務局長の荒井洋子さん。

東京オリンピック・パラリンピックをきっかけに、ボランティア活動をしたいという人は増えています。荒井会長は「スカイレッツの場合ですが、人が好きで、相手の気持ちを予測して先に動けるような人が向いていると思います。通訳以外でも、できることは何でもやる。それがボランティアだと私たちは考えています」と話します。

ボランティア活動に興味・関心がある方は、この機会にチャレンジしてみたいか、がでしょうか。新たな楽しみが見つかるかもしれません。

問合せ・申込先  
NPO法人成田空港ボランティア・スカイレッツ  
TEL/FAX: 043-207-8686  
HP: <http://skylets.or.jp/>

## 千葉県国際交流センター 通訳ボランティア養成講座

千葉県国際交流センターでは、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催にあたり、多くの外国人旅行者を多言語にて支援する体制づくりを目的として、「通訳ボランティア養成講座」を開催しています。今年度は県内6カ所の会場で開催を予定しています。

本講座は特に、空港・駅などでの外国人旅

行客への観光・交通案内、事前キャンプでのボランティア活動などを見据えたものになっており、通訳や異文化コミュニケーションについての基礎知識だけでなく、オリンピックや千葉県の特性・魅力等についても学べるカリキュラムとなっています。

今年度の対象言語は英語、中国語(※募集終了)、スペイン語で、日常会話程度の語学力を有している方が対象となります。また、受講終了後には受講者全員が同センターが運営する「語学ボランティア」に登録することとなり、オリンピックに限らず活動の幅を広げることが可能です。

現在前期日程の3会場で講座が開催されており、後期日程については10月以降に右記HPにて募集が開始されます。オリンピック関連のボランティアに興味のある方は、その第一歩としてチェックしてみたいかがでしょうか。

### 後期日程一覧(D~F会場)

D会場(英語20名)(スペイン語10名) 千葉県国際交流センター(JR海浜幕張駅から徒歩5分)			
第1回	11/12(土)	第2回	11/19(土)
第3回	11/26(土)		
E会場(英語30名) パレット柏 柏市民交流センター(JR柏駅から徒歩5分)			
第1回	12/7(水)	第2回	12/14(水)
第3回	12/21(水)		
F会場(英語30名) 大網白里市中央公民館(JR大網駅から徒歩10分)			
第1回	1/17(火)	第2回	1/24(火)
第3回	1/31(火)		



通訳としての心構えやマナーをはじめ、通訳ボランティアに必要な基礎知識を学ぶことができる3日間の講座です。



ワークやロールプレイを取り入れた実践型カリキュラムも多くなっています。

問合せ・申込先  
(公財)ちば国際コンベンションビューロー  
千葉県国際交流センター  
TEL: 043-297-0245 FAX: 043-297-2753  
HP: <http://www.mcic.or.jp/>



ふれあいスポレク大和祭 (子ども神輿)

## 住民ニーズに基づいた事業展開が地域を盛り上げる!

田中・山口・福俵・西福俵の4地区から成る大和地区は、新興住宅地も多く、平成8年頃から人口が増え始めました。昔からの住民と新たな住民が混在するこの地域で、大和地区社会福祉協議会(以下、大和地区社協)は、地域福祉座談会を通じて住民のニーズを把握するとともに、地域住民や区長会等の理解と協力を得ながら積極的な活動を展開しています。

### 新たな住民の多い地域で数多くの事業を展開

大和地区社協では、住民はもちろん、地域の組織や団体も巻き込んで、年間を通して様々な事業を展開しています。後述する「ふれあいスポレク大和祭」や「ふれあい広場芸能発表会」をはじめ、富津岬で潮干狩りをする「ボランティア交流会」、子どもたちとふれあえる「ふれあいソフトボール大会」、ボランティア団体との交流を目的とした「花摘み」等々。どの事業にも多くの住民が参加し、交流を深めています。



大和公民館館長の松戸誠さん(左)と、大和地区社協会長の山崎克彦さん

### 大和地区最大級のイベント ふれあいスポレク大和祭

数ある事業の中で特に力を注いでいるのが、今年で5回目となる「ふれあいスポレク大和祭」(以下、大和祭)です。

この大和祭、主催は大和公民館になりますが、松戸誠館長と共に中心的な役割を担っているのが大和地区社協であり、また山崎克彦会長です。さらに、各区の区長で構成される区長会はもちろん、体育協会大和支部など、地区内にある主要団体や組織が共催となっているほか、多数のボランティア団体も参加しています。

綱引きやキックターゲットなどのスポーツイベント、そば打ち体験、和太鼓演奏、そして盆踊りなど、様々な世代が楽しめる催し物が盛りだくさんのこのイベントは、年々盛り上がりを見せ、近年は地区外からも多くの人々が訪れています。

催し物はもちろん、会場の設営(盆踊りの櫓まで)、そして、焼きそばやかき氷などを販売する模擬店も業者に依頼することなく、すべて自分たちの手で進めています。住民による手づくりの祭りだからこそ、自分たちの祭りなんだという



ふれあいスポレク大和祭 (綱引き)

自負につながり、住民の理解や協力が得られるのです。

### どの出し物もハイレベル! ふれあい広場芸能発表会

大和祭と同様に、毎回大いに盛り上がるのが「ふれあい広場芸能発表会」(以下、芸能発表会)です。

地区内で活動している13のサークルが集結し、歌や踊り、楽器演奏(大正琴やプラスバンド)、そしてフォークダンスなど、バラエティに富んだ芸を披露します。「どのサークルも、かなりレベルが高くて驚きますよ」と、松戸館長。



ふれあいスポレク大和祭 (模擬店)

しかし数年前は、参加者の数が減少し、盛り上がりや欠けた時期があったそうです。「原因はマンネリ化ですね。毎回同じことをしては、演じる方も見る方も、面白くありませんから」と、山崎会長。

そこで2~3年ほど前から、見学者と一緒に歌ったり踊ったりする、参加型スタイルに変更したり、4地区の区長を招いて歌ってもらうなど、様々なアイデアを実行に移した結果、ふたたび盛り上がりを見せたそうです。

### 地域福祉座談会で住民のニーズを知る

「大和地区社協の事業が成功している理由は、住民のニーズを把握し、そのニーズを満たす活動をしているからで



地域福祉座談会

す」と山崎会長は言います。

では、どうやって住民のニーズを把握するのか。その方法は、東金市社協が重点事業として推進している「地域福祉座談会」(以下、座談会)の開催です。大和地区社協では、住民のニーズを知るためには、まず自分たちの地域に住んでいる住民の生の声を聞くことが第一だと考え、積極的に座談会を開催することにしました。先述の大和祭も実はこの座談会が大きな役割を果たし、生まれたのでした。

大和地区では以前、4区対抗で運動会を開催していたものの、高齢者が増えた、子どもが少なくなったなどの理由により参加できない地区が出てきたため、休止せざるを得なくなってしまいました。それから数年の空白期間が過ぎた時、座談会の参加者から「運動会に替わる交流ができないか」「何かやりたい!」という声があがったことが、大和祭開催のきっかけとなったのでした。

### 区長会との連携で事業を成功に導く

住民のニーズを知ることができても、地区社協として実際に事業につなげるには様々なハードルがあります。また、事業を行うには多くの住民、団体・組織の協力が必要となります。そんな時、頼りになるのが区長会の存在です。区長会では地域の様々な話題について話し合いが行われており、大和地区の方向性が決められています。大和地区社協は区長会と良好な関係を築いており、本来は区長だけが出席する会議に松戸館長と山崎会長がオブザーバーとして参加させられ、情報の共有や連携を図っています。



芸能発表会

### 世代間交流に力を注ぎ 後継者の育成にも尽力

今後の活動について、山崎会長は「今ある事業をさらに充実させ、一人でも多くの住民に足を運んでもらって世代間交流を進めたいと考えています。大和地区の地域性や住民のニーズを考えれば、あらゆる世代の住民が集い、ふれあえる場が必要なのです」と話してくれました。

さらに、「後継者づくりも大切です。そのためには、今活動している私たちが楽しんでる姿を見せること。その姿を見てもらうことで、次につながっていくと思っています。」

住民ニーズを意識した活動が、今後ますます大和地区を盛り上げていくことでしょ



文化展

東金市社会福祉協議会 TEL 0475-52-5198

## 座談会でのニーズキャッチ、そして地域福祉活動計画に反映へ!

東金市はいわゆる昭和の合併で1町7村が一緒になり、さらに1町が行政区によって分けられたため12の地区社協があります。元は別の町や村だったことから、それぞれの地区の風習があり、また大和地区のように、新興住宅地ができて新たな住民が増えた地区もあることから、地区ごとによりカラーが異なり、ニーズや課題も様々です。

そこで近年、東金市社協が力を注いでいるのが、それぞれの地区社協が自主的に、そして活発に活動するために「地域福祉座談会」を開催していただくことです。座談会において様々な立場の住民が話し合う中で、自分たちが暮らす地域のニーズや課題を見つけ出し、

それらを改善するために、自ら考え、そして活動していただきたいと考えています。

現在、東金市では「地域福祉計画」および「地域福祉活動計画」が計画の最終年度となっており、市と市社協で次期計画の策定に向けた取り組みを進めています。平成28年度には、市内12地区社協でそれぞれ1回以上座談会を開催していただくことを計画しており、その中で浮き彫りになったニーズや課題に対して、市、市社協、あるいは地区社協(住民)で何ができるかを一緒に考え、計画に反映していきたいと考えています。

座談会を開くだけでは終わらせず、次なる活動を住民に見える形で計画化し、さらに実

行していくこと。東金市社協は座談会と地域福祉活動計画を活用しながら、さらなる地域福祉の推進に邁進しています。



東金市社協のみなさん

※東金市人口: 59,962人 65歳以上人口: 15,739人 高齢化率: 26.2% (平成28年4月1日現在)

# 子どもと学生が共に学び、成長する「地域共育」の取り組み

URL <http://terakoyachiba.web.fc2.com/> twitter [https://twitter.com/terakoya\\_chiba](https://twitter.com/terakoya_chiba) facebook <https://www.facebook.com/Terakoyachiba/>

「てらこやちば」は、子どもたちの居場所を地域の中に作り、世代を超えて共に学び、共に成長する「地域共育」の活動を展開しています。2011年に設立され、植草学園大学、淑徳大学、千葉大学の学生が中心になって運営しています。学生の登録者数は約200名。主力として活動している3名にお話を伺いました。

## 子どもと同じ目線で楽しむ 身近なお兄さん、お姉さん

「てらこや」の活動は全国各地で展開されており、北海道から沖縄まで約40の団体があります。それぞれ地域の特色を生かした



独自の事業を行っており、ネットワークが組織され、交流もさかんです。

「てらこやちば」は千葉市をベースに、主に小学生の子どもを対象にして活動しています。中心事業となっているのが、月2回、15～20名の子どもがビルの一室に集まって工作や料理など、様々なレクリエーションに取り組む「てらこやハウス」。マンツーマンでの対応が基本なので、子どもと同数以上の学生が参加します。

取材に訪れた日は、「てらこやハウス」の開催日。昼食時で、子どもと学生が車座になって仲良く食事を取っていました。冗談が飛び交う和やかな雰囲気で、[上から指導するのではなく、子どもと同じ目線で一緒に楽しむ姿勢を大切にしています。身近なお兄さん、お姉さんのイメージですね]と千葉大学の横山さん。

子どもと学生が馴染みの関係を築いており、子どもにとって安心できる居場所になっていることが伺えました。

## アイデアと遊び心にあふれる 様々な活動を展開

「てらこやちば」の最大のイベント「逃走なう」は、年2回、淑徳大学のキャンパスで実施する鬼ごっこです。子どもと学生がペアになって協力しながら、捕まらないように走り回ります。多い時には子ども160名、学生200名ほどが参加するほど人気高いのだとか。ただ楽しむだけでなく、大学という地域資源を、子どもたちに開放して知ってもらいたい狙いもあります。



子どもが地域社会とつながる取り組みが「中央ウォークラリー」。

その名の通り千葉市中央区の商店街を、学生と一緒に回って、地域の人と交流していきます。学生があらかじめ店と交渉して協力をお願いしますが、学生にとっての学びの場であると同時に、商店街の方たちが「てらこやちば」の活動を知るきっかけになっています。

「夏合宿」は、子どもと学生が自然の中で2泊3日の共同生活を送るイベントです。親元を離れて仲間と協力しながら食事作りなどを体験することで、子どもは仲間との絆を深め、ひと回り成長します。そのほか、華道や茶道などの日本の伝統文化を体験する「伝統文化体験プロジェクトDo」、行ったことのない場所に遠足に行く



様々な個性の子どもたちと寄り添うのが魅力。さらに考え方の異なる学生との関わりも、この活動の面白さです。

企画を一つ立ち上げるにも、学生が集まって知恵を出し合う。一つの目標に向かって活動する一体感が素晴らしい!

身近な地域をもっと元気にしていきたいし、関東近県の「てらこや」の活動団体と合同で、福島復興支援事業にも取り組んでいます。

学生代表  
**勝又陸さん**  
植草学園大学  
発達教育学部3年

事務局  
**横山嶺さん**  
千葉大学  
教育学部4年

**早坂優里さん**  
淑徳大学  
総合福祉学部2年



「とほいこっ!」、畑で野菜を育てる「てらちばたけ」などを継続的に実施しています。

## 子どもの成長に寄り添いたい

「てらこやちば」は、毎回、活動の後に振り返りを行って、子どもの様子や活動の課題について意見交換を行っています。淑徳大学の早坂さんは、初めて「てらこやハウス」に遊びに来た時に、振り返りの様子を見て、活動に参加することを決めたと。「一人ひとりの子どもをしっかり見て、その成長ぶりを的確に把握していたので、すごいなと感じました。私も子どもの成長に寄り添いたいと思いました」

最後に植草学園大学の勝又さんに、今後の抱負を伺ったところ、「私たちの活動から派生して県内に「市川てらこや」が誕生しました。これからも、これまで培ってきたノウハウを生かして、この活動を広めていきたいと考えています」と教えてくれました。

# 平成28年熊本地震に対する被災地支援活動報告

～益城町災害ボランティアセンターの運営支援のために千葉県チームを派遣しました～



ティアが集まっていました。千葉県チームの各メンバーは「受付・オリエンテーション班」「マッチング・グループピング班」「ニーズ班」「駐車場班」に分かれ、それぞれ業務に当



災害VC入口に設置された看板

4月14日と16日に震度7を記録した熊本地震にともない、本会では益城町災害ボランティアセンター(以下「災害VC」)の運営を支援するため、7月12日から18日まで県内の社協職員5名(佐倉市、流山市、富津市、匝瑳市の各社協と本会)で構成する千葉県チームを派遣しました。

益城町は被災者の仮設住宅への入居が少しずつ進んでいる一方、依然として避難所や車中泊、また危険な状態の自宅で生活している方が多くおり、被害の大きかった家屋は手つかずのまま残されています。益城町災害VCでは避難所支援・がれき撤去・運搬・トラックへの積み込み等のボランティア活動を行っており、連日150名を超えるボラン

たりました。熊本地方は地震以降、大雨にも見舞われており、期間中も雨で活動が中止になるなど、暑さだけでなく雨への対策も考えながらの活動となりました。

被災地では時間の経過とともに被災者のニーズも変わってきています。生活再建に向けて、その時々で被災者が求めていることを丁寧に聴き取り、寄り添って支援を行うことが今、求められています。

※熊本地震発生以降、被災した市町村の災害VCの運営については、全国の社協のネットワークを駆使し、九州ブロックを中心に西日本の各ブロックの社協職員が支援を行ってまいりましたが、支援期間が長期化するということにもない、関東ブロックからも6月下旬以降、順次支援に入っています。本会では第2陣として3名(千葉市、八千代市、本会)を8月19日から22日まで益城町に派遣しました。全国の社協職員がバトンをリレーする形で業務を引き継ぎ、途切れのない支援が行われています。

## 社会福祉施設 経営相談専門家相談カレンダー (平成28年度)

要予約

一般相談・予約は043-245-4450  
社会福祉施設経営相談室まで

月	会計等	労務等	法律
9月	5日(月)・20日(火)	7日(水)・21日(水)	14日(水)・28日(水)
10月	3日(月)・17日(月)	5日(水)・19日(水)	12日(水)・26日(水)
11月	7日(月)・21日(月)	2日(水)・16日(水)	9日(水)・24日(木)

## PICK UP 県社協!

# 福祉サービス事業部 介護支援専門員養成班のご紹介

千葉県における指定法人として、介護保険制度の重要な担い手である「介護支援専門員資格」を付するために、全国統一試験(平成28年度は10月2日に実施、申込み受付は6月30日に終了)及び試験合格者に対する実務研修を実施しています。介護支援専門員資格取得後の実務未経験者に対しては、介護支援専門員証の更新に必要な更新研修を実施するとともに、介護支援専門員証の有効期間を超過した方に対しては、再び交付を受けるための再研修を実施しています。※厚生労働省による研修制度の見直しにより、平成28年度から研修内容の一部変更、研修時間の増加等が図られています。当養成班では研修指導者を中心に「実務研修委員会」を開催して新カリキュラムに対応したプログラムの変更・指導内容の検討を行うとともに、実務研修等の講師を担う指導者の資質向上にも取り組んでいます。

## 平成27年度から受験要件が変更されているのでご注意ください!

介護支援専門員の試験を受けるためには、保健・医療・福祉の各分野で一定期間以上の実務経験があることが必要ですが、受験資格に該当すると認められる実務経験の要件が、平成27年度試験から変更されています。平成29年度までの3年間は経過措置として、変更前の要件のまま受験できますが、新要件に完全移行となる平成30年度試験からは、法定資格(介護福祉士等21資格)登録後の実務経験及び限定された相談援助業務(一部の生活相談員等4職種)以外は、受験要件から外れることとなるので注意が必要です。平成30年度に受験をお考えの方は受験資格を事前によく確認してください。



介護支援専門員養成班のスタッフ

【お問い合わせ先】

千葉県社会福祉協議会 福祉サービス事業部 介護支援専門員養成班 TEL 043-204-1610 FAX043-241-5121

平成28年度  
第70回

# 赤い羽根共同募金

平成28年10月1日～平成29年3月31日

昭和22(1947)年にスタートした共同募金運動は、今年70回目を迎えます。  
長年にわたりご協力いただいた寄付者の皆様、ボランティアの皆様へ心よりお礼申し上げます。  
みなさまからお寄せいただいた募金は民間の福祉施設・福祉団体、NPOやボランティア団体他、  
災害等支援やお住まいのまちの福祉に役立たせていただきます。  
共同募金運動は今年度より10月1日から来年3月31日まで期間を拡大し全国的に展開されます。  
これからも地域福祉の発展のため、共同募金へご協力くださいますようお願いいたします。



## 平成27年度募金で実施しました



豊栄地区「いきいきサロン」(長南町)  
保健師による健康相談・血圧測定



かしわ障害者をむすぶ会  
「柏市災害時障がい者サポートマップ」作成

赤い羽根は小さなことをしています。

大きなことは目立ちます。小さなことは見えにくい。いつも困っている人がいて、定額が必要なとき、その大小は関係ありません。だって、困っていることは変わりないのだから。赤い羽根はこれからも、テレビや新聞のニュースで取り上げられない小さなことにも心を配って活動していきます。

あの人を、すべての人を、変えたい。

赤い羽根共同募金

平成28年度目標額 7億4,000万円

赤い羽根募金 470,000,000円  
市町村歳末たすけあい募金 240,000,000円  
NHK歳末たすけあい募金 30,000,000円

社会福祉法人 千葉県共同募金会  
〒260-0026 千葉市中央区千葉港4-3 県社会福祉センター2F  
TEL:043-245-1721 FAX:043-242-3338

E-mail:c-kyoubo@akaihane-chiba.jp  
<http://www.akaihane-chiba.jp/>  
<https://www.facebook.com/akaihane.chiba/>

## 地域の情報ひろば

### 平成28年度「健康と福祉のふれあいまつり」

- 日時:平成28年10月15日(土) 午前10時～午後2時
- 会場:君津市保健福祉センターふれあい館(君津市久保3-1-1)
- 対象:どなたでも
- 主催:健康と福祉のふれあいまつり実行委員会  
君津市 君津市社会福祉協議会
- 内容:福祉活動団体(赤十字奉仕団・デイサービスセンター・障がい者団体・ボランティア団体・地区社協)のパネル展示・コンサート・模擬店・バザー・各種相談・各種紹介等
- 参加費:無料
- 参加方法:直接ご来場ください(申込み不要)
- 問合せ先:君津市社会福祉協議会 電話:0439-57-2250
- 特記事項等:雨天時は、内容の変更または一部中止の場合があります。

### 世界アルツハイマーデー記念講演会

- 日時:平成28年10月26日(水) 13:00～16:00
- 会場:千葉市文化センター3Fアートホール(千葉市中央区中央2-5-1)
- 対象:一般(定員400名)
- 主催:公益社団法人 認知症の人と家族の会千葉県支部
- 内容:「私らしく地域で暮らしていくために」～在宅医の立場から～  
講演 高橋昭彦先生(ひばりクリニック) シンポジウム
- 参加費:無料
- 参加方法:下記にご連絡いただくか、所定の用紙にてお申し込みください。
- 問合せ先:認知症の人と家族の会千葉県支部(月・火・木13時～16時)  
TEL:043-204-8228 FAX:043-204-8256

### 第6回酒々井町ふくしチャリティーパークゴルフ交流大会

- 日時:平成28年10月15日(土)  
8:30開会式 9:00競技開始
- 会場:しずいの森パークゴルフ場(印旛郡酒々井町墨1200番地)
- 対象:一般:18歳以上で本大会の趣旨にご賛同いただける方(180名)  
フレンドリー:初心者、高齢者、体の不自由な方など36ホールをプレーするのが困難な方(20名)
- 内容:一般:36ホールストロークプレー(男女別個人戦)  
フレンドリー:9ホールまたは特設コースを体験的にラウンド
- 参加費:一般:2,000円 フレンドリー:1,500円
- 参加方法:所定の参加申込書にて10月7日(金)までに大会事務局またはしずいの森パークゴルフ場へ申し込み
- 問合せ先:<大会事務局>酒々井町社会福祉協議会 担当:久保  
印旛郡酒々井町中央台1-28-8  
TEL:043-496-6635 FAX:043-496-5245

### 第8回障害者作品展「ふれあいギャラリー」

- 日時:平成28年10月27日(木)～30日(日)  
10:00～18:00(入館17:30まで)  
※27日(木)13:00開始、30日(日)15:00終了
- 会場:佐倉市立美術館 3階市民ギャラリー(佐倉市新町210)
- 対象:どなたでも
- 主催:佐倉市/佐倉市社会福祉協議会
- 内容:佐倉市内在住または市内で活動されている障害のある方が創作した文化芸術品の作品展。
- 参加費:無料
- 参加方法:申込み不要
- 問合せ先:佐倉市ボランティアセンター(担当:細谷)  
TEL:043-484-6198

### 平成28年度第2回福祉のしごと就職フェアinちば

- 日時:平成28年11月12日(土) 13:00～16:00
- 会場:幕張メッセ国際会議場 コンベンションホールほか(千葉市美浜区中瀬2-1)
- 対象:福祉の仕事に就職を希望する社会人及び平成29年3月卒業予定の学生
- 内容:○社会福祉施設等との面談会 ○相談コーナーの設置
- 参加費:無料
- 参加方法:事前申込み不要

### 同日開催「福祉のおしごとセミナーin幕張」

11月12日(土)10:00～16:00まで同じ会場内で開催します。  
実際に福祉の現場で活躍している職員から仕事の内容や役割、やりがいなどを語っていただきます。

- 問合せ先:社会福祉法人千葉県社会福祉協議会 千葉県福祉人材センター  
TEL:043-222-1294

日本国内でのボランティア活動中のケガや賠償責任を補償!!

## ボランティア活動保険

平成28年度  
全国200万人  
加入!!

### 補償金額(保険金額)

保険金の種類	プラン	補償金額	
		Aプラン	Bプラン
死亡保険金		1,200万円	1,800万円
後遺障害保険金		1,200万円 (限度額)	1,800万円 (限度額)
入院保険金日額		6,500円	10,000円
ケガの補償 手術 保険金	入院中の手術	65,000円	100,000円
	外来の手術	32,500円	50,000円
通院保険金日額		4,000円	6,000円
特定感染症の補償		上記後遺障害、入院、通院の各補償金額(保険金額)に同じ	
葬祭費用保険金(特定感染症)		300万円(限度額)	
賠償責任補償		賠償責任保険金(対人・対物共通) 5億円(限度額)	

### 年間保険料(1名あたり)

タイプ	プラン	年間保険料	
		Aプラン	Bプラン
基本タイプ		300円	450円
	天災タイプ※ (基本タイプ+地震・噴火・津波)	430円	650円

<http://www.fukushihoken.co.jp>

ふくしの保険 検索

※天災タイプでは、天災(地震、噴火または津波)に起因する被保険者自身のケガを補償しますが(天災危険担保特約条項)、賠償責任の補償については、天災に起因する場合は対象になりません。

### 保険金をお支払いする主な例



### ボランティア行事用保険

(傷害保険、国内旅行傷害保険特約傷害保険、賠償責任保険)

### 送迎サービス補償

(傷害保険)

### 福祉サービス総合補償

(傷害保険、賠償責任保険、約定履行費用保険(オプション))

●お申込み、詳しい内容のお問い合わせは、あなたの地域の社会福祉協議会へ●

団体契約者 社会福祉法人 全国社会福祉協議会

〈引受幹事(保険会社)〉損害保険ジャパン日本興亜株式会社 医療・福祉開発部 第三課  
TEL:03(3593)6824  
受付時間:平日の9:00～17:00(土日・祝日、12/31～1/3を除きます。)

取扱代理店 株式会社 福祉保険サービス

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3丁目3番2号 新霞が関ビル17F  
TEL:03(3581)4667 FAX:03(3581)4763  
営業時間:平日の9:30～17:30(12/29～1/3を除きます。)  
この保険は、全国社会福祉協議会が損害保険会社と一括して締結する団体契約です。



「北海道産四元豚神威豚のグリル 温野菜添え バーニャカウダソース」。  
4種類の豚を掛け合わせた四元豚は、肉に甘みがあり柔らかいのが特長。

「フランス産 鴨もも肉のコンフィ」は、低温の油(68℃)で4~5時間、ゆっくりじっくり煮込んで仕上げています。料理長兼施設長の川上敦志シェフは、以前舞浜の某ホテルでフレンチのシェフとして活躍。「この値段でこの料理が!?!」というお客様の声は何より嬉しいと語ってくれました。



2014年2月にオープンした「Ristorante TERRA (テララ)」。お店のコンセプトは、一流の料理をリーズナブルな価格で提供すること。「精神に障がいがあっても、働きたいという気持ちがあれば、働くことにチャレンジできる事業所を目指しました」と語る、(株)MARSの事業本部長で、精神保健福祉士の資格を持つ中田健士さん(前列右から2人目)。



盛り付けも美しい「岡山県産いとり鯛 白ワイン蒸し サフランソース 季節のお野菜添え」  
※魚料理の食材は季節や仕入れによって異なります。



厨房、フロアでは15名の利用者が働いており、現在3名が調理師を目指しているとのこと。「ゆくゆくは本格的な調理も任せたいですね」と川上シェフ。



お洒落で落ち着いた雰囲気店内。お客様の多くは女性です。フロア担当の利用者は、開店準備、お客様への対応、料理の説明などの仕事を任せられています。利用者がレストランで接客を任せられるまでには、環境整備でまず、清掃、買い出しなどの業務を経てからシフトに入れます。そして、シフトを守れる、テララで接客の仕事をしてみたいと希望があればレストランのスタッフと相談して業務に入ります。サービス管理責任者の高橋さんは、「私自身も統合失調症を持つ当事者で働くことも諦めていましたが、仕事をしたいという気持ちが強くなりリハビリを経て現在働いています。どんな症状があっても働きたいという気持ちが大切であり、働くために必要な負荷をかける支援を自分の経験を活かし行っています。利用者の皆さんが「出来るが増える」といいたいようになると工夫しています」と語ってくれました。



愛らしいデザート「シフォンとブリュレ」は利用者が作った切り絵をモチーフにデコレーション。

カジュアル、リーズナブル、大満足!

JR 新松戸駅から徒歩約2分  
今日のランチは本格イタリアン!

**リ스토랑テ TERRA**

(運営: 株式会社 MARS)

松戸市

- ☑ 松戸市新松戸2-120  
新松戸ステーションホテル1F
- 🕒 (ランチ・ティール) 11:00 ~ 17:00  
(ランチL.O. 14:30)  
(ディナー) コース・パーティのご予約のみ  
(時間は要相談)
- ☎ 047-701-5262 (受付時間 9:00 ~ 19:00)
- 📅 第2木曜日、祝祭日、年末年始
- 🅇 駐車場完備 (注: 高さ155以下3台のみ)

FUKUSHI-JOB SEARCH  
**福祉のお仕事**

千葉県福祉人材センター  
TEL.043-222-1294

福祉のお仕事

検索

<http://www.nw.fukushi-work.jp/>



編集・発行 社会福祉法人千葉県社会福祉協議会

平成28年9月1日発行

〒260-8508 千葉市中央区千葉港4番3号 TEL.043-245-1101 FAX.043-244-5201  
<http://www.chibakenshakyo.com>

広報誌「福祉ちば」の発行には、一部共同募金の配分金を充当しています。